

平成30年６月１日（金）

武蔵野市立第四小学校

特別支援教室 拠点校校長

榛原紀子

はなみずき教室

平成29年６月１日（木）

はなみずきだより　Ｎo.２

1

.

「垣根をとりたい　～３年目の巡回指導～」

本宿小学校

　校長　大沢　武弘

本校の特別支援教室は先行実施の期間を含めて３年目となります。平成30年度は第四小学校から５名の先生が来られ９名の児童がお世話になります。

　今年の本宿小、はなみずき教室の目標を『教員間の垣根を取りたい』としました。四小の先生方が本宿小の一員として働くことができる環境や雰囲気を作っていきます。昨年度の、はなみずき教室について下記の通り振り返り、今年度の指導に生かしていきます。

■うまくいっている事

　学級担任と巡回指導教員との連携がうまくとれた。特別支援教室専門員が毎日、児童の記録を取り、巡回指導教員に提示することにより、児童への適切な支援に役立っている。

◆うまくいきかけている事

昨年度は１～４年生を対象に、特別支援教室に対する、はなみずき教室紹介を行った。今後も特別支援教室に対しての理解が深まるよう継続したい。

▲これから、更に進めたい事

　現在は『巡回教員が各担任に情報を提供する』ことが主流であるが、今後は学級担任が積極的に指導方法を学ぶ意識を高めていく。そのために現在のランチミーティングをより一層活用し、互いの打ち合わせ時間を増やしていく。

特別支援教室の制度は、まだ３年目ということで巡回教員の負担や本校における備品等の不足などの課題はありますが、１つ１つ克服し、はなみずき教室の効果的な運営に協力していきます。

６月の予定

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|  |  |  |  | １日 |
| ４日 | ５日 | ６日 | ７日 | ８日  保護者面談終 |
| 11日  担任連絡会始 | 12日 | 13日 | 14日 | 15日 |
| 18日 | 19日 | 20日 | 21日 | 22日 |
| 25日 | 26日 | 27日 | 28日 | 29日  　担任連絡会終 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| ２日 | ３日 | ４日 | ５日 | ６日 |
| ９日 | 10日 | 11日 | 12日 | 13日 |
| 16日  海の日 | 17日  １学期指導終了 | 18日  保護者相談日 | 19日  保護者相談日 | 20日  終業式 |

７月の予定

お知らせ

担任連絡会のお知らせ

新学期の児童の様子と支援状況をうかがい、はなみずき教室からは前期個別指導計画の指導・支援についてご提案をさせていただきます。今年度は児童数増加に伴い、前年度までのように枠を設けずに実施することとなりました。巡回教員の指導日、担任の先生のご都合のよい時間に実施させていただきます。ご多用とは存じますが、何卒ご協力をお願いします。

日程　：　６月１１日（月）　～　２９日（金）

保護者相談日のお知らせ

はなみずき教室では、ご希望の方を対象に保護者相談日を設けております。お子様の様子についてはなみずき教室で把握・共有しておくことがございましたら、ぜひご活用ください。ご希望の方は連絡ファイルやお電話などで、はなみずき教室教員か専門員までお知らせください。

日程　：　７月１８日（水）、７月１９日（木）

場所　：　第四小学校はなみずき教室

保護者学習会のお知らせ

今年度も保護者学習会を開催いたします。ご多用とは存じますが、ぜひ、ご参加ください。

　　　　　　　　　日時　：　７月１９日（月）　※時間は追ってお知らせします。

　　　　　　　　　場所　：　第四小学校はなみずき教室

　　　　　講師のご紹介　：　ISSEIさん親子

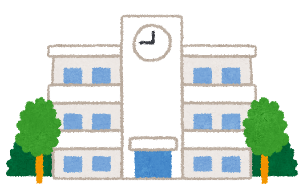
本宿小はなみずき教室の紹介

**ジェリーフィッシュチェア**

バランスボールのような椅子です。

**学習室**

４・５月の活動報告



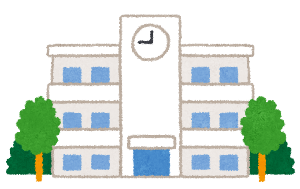
第四小学校

小集団の時間では、自分の気持ちを伝えたり相手の話を聞いたりする学習をしています。

Ａさんがとても上手にスピーチができたので、その理由を尋ねてみました。すると、「はなみずきのみんなは待っていてくれるから自分の気持ちを伝えようと思った。」と話していました。Ａさんの成長が感じられたことはもちろん、相手の話を聞こうとする姿勢が子供たちの中にも伝わっていることが感じられました。

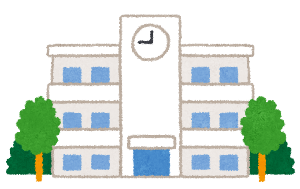
Ｂさんはどうしてもみんなで遊びたい遊びがありましたが、なかなか自分の気持ちを上手に伝えることができませんでした。緊張しながらも頑張って伝えることができたとき、気持ちが伝わったことの喜びから、「僕もみんなに協力したい。」と、その後の話し合いや自分が選んでいない遊びにも前向きな気持ちで頑張ることができました。

自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを聞いたりする学習を通して子供たちが成長していることを感じます。伝え方を一緒に考えたり、伝えられたことの喜びを一緒に味わったりしながら子供たちの成長を見守っていきます。



第三小学校

　個別の時間に数名の児童で特殊音節の指導を行っています。特殊音節には、「っ」の付く言葉や「ゃ・ゅ・ょ」が入る言葉、伸ばす音を書くときのルールなどの様々な決まりがあり、文を読むことが苦手である児童の中には、これらの内容の理解と習得が不可欠である児童も少なくありません。指導では、ただ机に向かって学習するのではなく、友達と一緒に活動する時間やゲーム形式で活動する時間など、児童が大きな負担を感じることなく、楽しく学習・習得ができるような工夫がされています。最初は何をするか分からず、不安そうな表情をしていたＣさん。友達と一緒に同じ活動ができると分かると、笑顔で活動する場面が増えてきています。

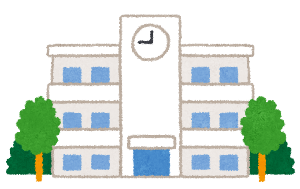


大野田小学校

新年度、小集団もメンバーが変わり、Ｄさんがそのメンバーの中で最上級生となりました。先生から何かを言われたわけでもないのに、スピーチや話し合いの役割決めでは率先して手を挙げます。先生から「何でそんなに積極的なの。」と聞かれると、「私が上級生なので、去年のＥさんみたいにリーダーとして頑張らなきゃ。」とＤさん。前年度、ＥさんがリーダーとしてＤさんに接していた姿を思い出しながら頑張っているようでした。

そんなＤさんが、「リーダータイム」で選んだ活動は「ジオレロ」でした。この教材を使っての活動ではパーツ同士を組み上げ、どんどん作品を構築していくとともに自然と子供たちの世界が広がっています。

「みんなで作るよ。」「ここにパーツをはめるといいかも。」などとＤさんが積極的に声を掛けることで、「ジオレロ」をやったことのない子たちも、少しずつお互いに関わるようになってきています。それでも、互いに戸惑うことも多いようですが、小集団もまだまだ始まったばかりです。Ｄさんの目標とする「優しいリーダー」となれるように積極的に小集団を引っ張っていってくれることを期待します。



本宿小学校

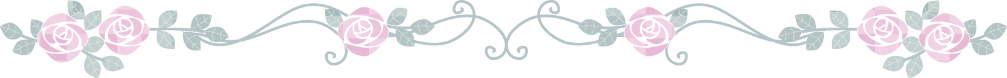
　眺めのよい教室で、今年度は１年生が３人加わり、９人からのスタートとなりました。

最上級生のＦさんは１年生に挨拶したいと会いに来ては「６年生のＦです。はなみずき教室はおもしろいですよ。」と伝えていました。

　１年生２人、４年生１人、５年生１人の小集団活動では、上級生の２人は挨拶の仕方、話の聞き方や活動の仕方など、お手本として頑張っています。６月には活動を考え、進行していきます。今は先生を見て勉強中です。１年生は、そのような上級生を見て、だんだん活動に慣れ、新しいゲームのルールを覚え楽しんだり、やりたい活動に手を挙げて発言したりと、できることが増えてきました。

　今年度も集団としての成長を楽しみに一緒に活動していきます。

ちょっと一息



手先を使う力は、文字を書いたり細かな作業をしたりする時に必要です。はなみずき教室では

これらの指導が必要な子に、「小さい調味料入れのキャップを付けたり外したりさせる」「様々な強さの洗濯バサミを付けたり外したりさせる」「様々な大きさのチップを合う穴に差し込む」などのことをしています。

　でも…これらのことは、実はお手伝いの中で育つ力でもあります。洗濯物を干す・たたむ、

テーブルを拭くのに台ふきを「洗う、絞る、拭く」。これらのことを毎日続けるだけで

手先を使うことになります。最初のうちは、手取り足取り丁寧に教える根気が必要で

すが、毎日５分行うだけで、1年後には確実に力がついていることでしょう。

　お手伝いのよさ、見直してみませんか？　　　　　　　　　　　　　　　前田　希久子

